



広報

みたね



11月19日 縄文ページェント「琴の湖」
(琴丘総合体育館)

No.9

12月

2006年

CONTENTS 目次

- 三種町誕生記念町民祭…………… 2～3
- まちづくり町民アンケート結果… 4～6
- 三種町議会臨時会…………… 7
- 品目横断的経営安定対策…………… 8
- 三種町集中改革プラン…………… 10～13
- 下水道で快適な生活環境へ… 14～15
- 生涯学習通信せせらぎ…………… 20～21

町民祭が華々しく開催

3地区の個性が一堂に



10月27日から29日の3日間、「協働で築く融合の三種町」をテーマに三種町誕生記念町民祭が開催されました。27日に山本ふるさと文化館で合併記念式典が行われたほか、28日と29日には、八竜体育館で産業部門、琴丘総合体育館で文化部門が行われ、それぞれに農産物や作品展示、ステージ発表など様々な催しでにぎわいをみせました。

★ 合併記念式典 10月27日 山本ふるさと文化館

合併記念式典は10月27日、山本ふるさと文化館を会場に開催されました。この日は、町内コーラス団体による見事な合唱で幕を開け、続く式典で式辞に立った佐藤町長は、「三種町の誕生はひとえに関係各位、町民の皆様のご理解とご協力のたまものである。新町では、今まで培われてきた旧三町の歴史、文化を大切に受け継ぎ、特色ある新しい地域づくりに努めるとともに、三種町に住んで良かったと実感できるまちづくりにまい進する」などと感謝と決意を述べました。この後、合併に尽力した合併協議会の委員らに感謝状が贈呈され、その功労をねぎらうとともに、新町の輝かしい未来に向け、手をたずさえていくことを誓い合いました。式典後は、宇宙飛行士・向井千秋さんの夫で医学博士の向井万起男さんの記念講演が行われ、来場者は向井さんの軽妙なトークに耳を傾けていました。表彰を受けた方は次のとおりです。



▲合併を祝い見事なコーラスを披露

【総務大臣表彰】

工藤 喜久男氏 (旧琴丘町長)
石井 洋佑氏 (旧山本町長)
佐藤 亮一氏 (旧八竜町長)
田村 圭三氏 (旧琴丘町議会議長)
高橋 金正氏 (旧山本町議会議長)
牧野 定信氏 (旧八竜町議会議長)

【町章デザイン採用者】

井上 健蔵氏 (青森県東北町)

【町長感謝状】

嶋田 則男氏
児玉 信長氏
平賀 真氏
新堀 文夫氏
寺山 満氏
泉 侶行氏
金子 孝治氏
(以上合併協議会委員・議会議員)

畠山 慶午氏
大 山 廣子氏
茎 沢 誠作氏
中 田 良子氏
岡 部 昭治氏
清 水 洋子氏
(以上合併協議会委員・学識経験者)

★ 産業部門 10月28日～29日 八竜体育館

産業部門は10月28日、29日の2日間、八竜体育館を会場に開催されました。会場には農家が丹精込めて育てた農産物や創意工夫された料理などが多数展示され、来場者は出来秋を楽しんでいました。会場内では、そば打ち体験コーナーや企業展示コーナー、無人ヘリ展示コーナー、商工会のじゅんさい鍋コンクール名人によるじゅんさい鍋コー



▲希望者が殺到した苗木プレゼント



▲名人のじゅんさい鍋を格安で提供



▲会場内には多くの観衆が

ナーなどでにぎわいを見せたほか、プルーンの苗木プレゼントには長蛇の列ができる人気ぶりでした。29日には包丁研ぎコーナーやフリーマーケットも行われ、アトラクションのブラボー中谷マジックショー、ABSラジオ公開生放送「花ちゃんの民謡は日本一」が会場を大いに盛り上げました。最後に大抽選会が行われ、番号が読み上げられるたびに抽選券を手にしたみなさんが一喜一憂していました。ちなみに、最も高額な賞品は灯油200リットルでした。産業部門の入賞者は次のとおりです。

【県知事賞】

高橋政義（キャベツ・逆川）

【県山本地域振興局長賞】

吉田松一郎（ナシ・横長根）

【町長賞】 渡辺次男（株稲・槻田）

【JA秋田やまもと組合長賞】

石郷岡和子（紫イモ大福・牡丹）

【県たばこ耕作組合長賞】

伊藤学（葉タバコ・大曲）

【金賞】

佐藤嘉郎（株稲・大曲） 田村三千雄（株大豆・志戸橋） 藤原ファーム（同・割道） 安部タケ子（キク・安戸六） 野呂田雅彦（リンゴ・横長根） 吉田隆（同・同） 阿部正子（キャベツ・志戸橋） 珍田脩一郎（同・外岡羽立） 金子成一（ゴボウ・大口） 岩谷幸美（ダイコン・芦崎） 田中靖（トマト・外岡羽立） 畠

山勝寛（ネギ・追泊） 桜庭ヤス子（ハクサイ・外岡） 佐々木美枝子（ホウレンソウ・久米岡） 三浦広正（ミニトマト・芦崎） 田中隆一（干しシイタケ・外岡羽立） 高橋政平（葉タバコ・大曲） 牧野芳子（酢豚風野菜・釜谷）

【銀賞】

工藤富直（株稲・芦崎） 三村和也（株大豆・大町） 石郷岡重一（サツマイモ・牡丹） 梅田堅勇（ジャガイモ・釜谷） 関洋子（キク・川尻） 吉田淑（リンゴ・横長根） 吉田悠記（同・同） 杉沢三千代（キャベツ・川尻） 阿部隆一（同・志戸橋） 荒川杉子（ゴボウ・釜谷） 三浦忠正（ダイコン・芦崎） 日諸鈴雄（同・釜谷） 畠山秀樹（ネギ・追泊） 三浦テツ子（ハクサイ・浜田） 田村正紀（ブロッコリー・逆川） 清水範男（ミニ

トマト・浜田） 児玉智也（菌床シイタケ・鹿渡新屋敷） 児玉妙子（キムチ漬・鶴川）

【銅賞】

熊谷幸一（株稲・小出） 石川恵子（株大豆・ニツ森） 佐藤ツエ子（金時・大曲） 日諸紀子（キク・釜谷） 近藤昌夫（ラフランス・中沢） 小玉エイ（カリフラワー・天瀬川） 田森タカ（キャベツ・富岡） 大津陽子（同・金光寺野） 檜森勝利（ダイコン・浜田） 佐々木美枝子（チンゲンサイ・久米岡） 小玉清美（トマト・浜鯉川） 牧野紀子（ニンジン・釜谷） 梅田貞夫（ネギ・同） 佐藤恒成（ハクサイ・大曲） 檜森尚輝（ホウレンソウ・浜田） 加賀谷春美（ミニトマト・同） 成田栄悦（葉タバコ・大曲） 工藤英子（乾燥ナス・小新沢）

★ 文化部門 10月28日～29日 琴丘総合体育館

文化部門は10月28日から29日にかけて、琴丘総合体育館を会場に行われました。会場には園児や児童、生徒による図画や習字、工作などの力作、一般の町民が心を込めて制作した絵画や書道、写真、陶芸、盆栽などがところせましと並び、来場者は一つ一つの作品をじっくりと鑑賞していました。会場の内外では、肉まんを無料で提供する国際交流コーナーや茶道コーナー、上岩川埋蔵文化財展、フリーマーケット、野菜の即売などが行われにぎわいをみせました。また、ステージ発表では、町内保育園児のおゆうぎ、小学生の学芸発表などに観衆が押し寄せたほか、大正琴や詩吟、太極拳などの生涯学習の成果が披露されました。文化部門の最後を飾ったのは「津雲優コンサート」で、おなじみのCM曲などをキーボードの弾き語りで披露し、来場者を魅了しました。



▲一つ一つの作品を丁寧に鑑賞



▲自分の作品はあったかな？



▲かわいらしい琴保の太鼓演奏

町民祭でスギッ千大活躍！

今回の町民祭の文化部門には、わか杉国体マスコットの「スギッ千」も登場。わか杉国体をPRしようと会場内のあちこちで笑顔を振りまき、ちびっ子たちに大人気だったほか、ステージで浜口小2年生が「スギッ千ダンス」を披露すると、スギッ千も登場し会場を盛り上げました。また、国体PRコーナーでは、わか杉国体で活躍が期待される選手を写真で紹介したり、折り紙でスギッ千を制作して楽しみました。



まちづくり町民アンケート調査結果のお知らせ

現在三種町では、まちづくりの基本指針となる総合計画（仮称）を策定中です。この計画を策定するにあたり、広く町民のみなさんからまちづくりへのご意見をお聞きし、計画に反映するため、まちづくり町民アンケート調査を実施しました。このたび、その調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。町民のみなさんには、貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。なお、調査結果の詳細や自由記述の内容、ふるさと会並びに中学生対象の調査結果については、まちづくり課及び各総合支所地域づくり課で閲覧できますので、どうぞご覧ください。

- 調査概要 【実施期間】平成18年7月下旬～8月下旬 【調査対象】町内に住む20歳以上の男女
【サンプル数】1,200人 【抽出法】住民基本台帳より層化無作為抽出
- 回収結果 【回収数（回収率）】566人（47.2%） 【男女】男46.6%、女53.2%、不明0.2%
【年齢】20代11.3%、30代12.2%、40代18.2%、50代19.6%、60代20.5%、70代以上18.2%
【居住地区】八竜地区30.4%、琴丘地区30.4%、山本地区38.9%、不明0.3%

調査結果 1

まちの現状評価



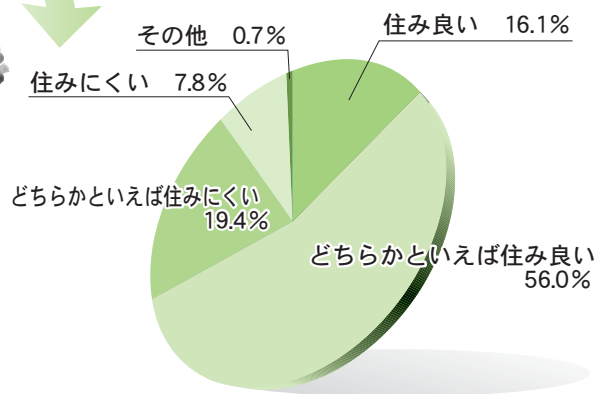
評価の高い順に「ア）アクセス道」59.2%、「ク）消防防災」56.4%、「ウ）上・簡易水道」54.4%となっており、逆に評価の低い施策として「タ）雇用対策」69.8%、「ヌ）行財政改革」51.6%、「ソ）商工業振興」50.9%が上位となっています。



調査結果2

暮らしやすさ

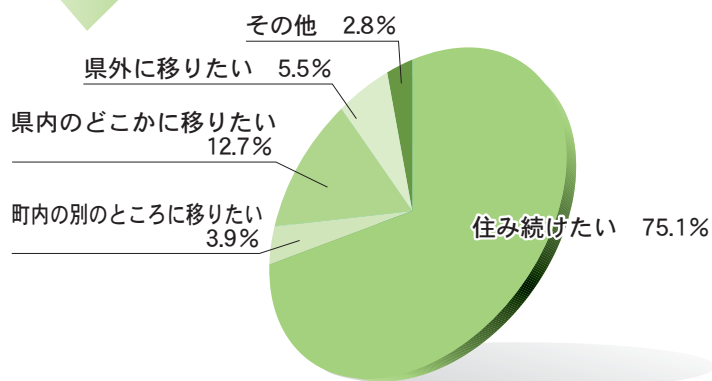
住み良いと感じている人（72.1%）が住みにくいと感じている人（27.2%）を大きく上回っています。年代別にみても、おおむね同様の割合となっています。地域別に住み良いと感じている人をみると、八竜76.8%、琴丘72.1%、山本68.1%の順となっています。



調査結果3-1

定住意向

町内への定住希望者は79.0%、町外への移住希望者は18.2%となっています。年代別に移住希望者をみると、20代が29.7%と最も高く、年齢が高くなるほど割合は低下しています。また、地域別に定住希望者をみると、山本82.3%、琴丘77.3%、八竜76.2%と「調査結果2」とは反対の結果となっています。



調査結果3-2

町外移住希望理由

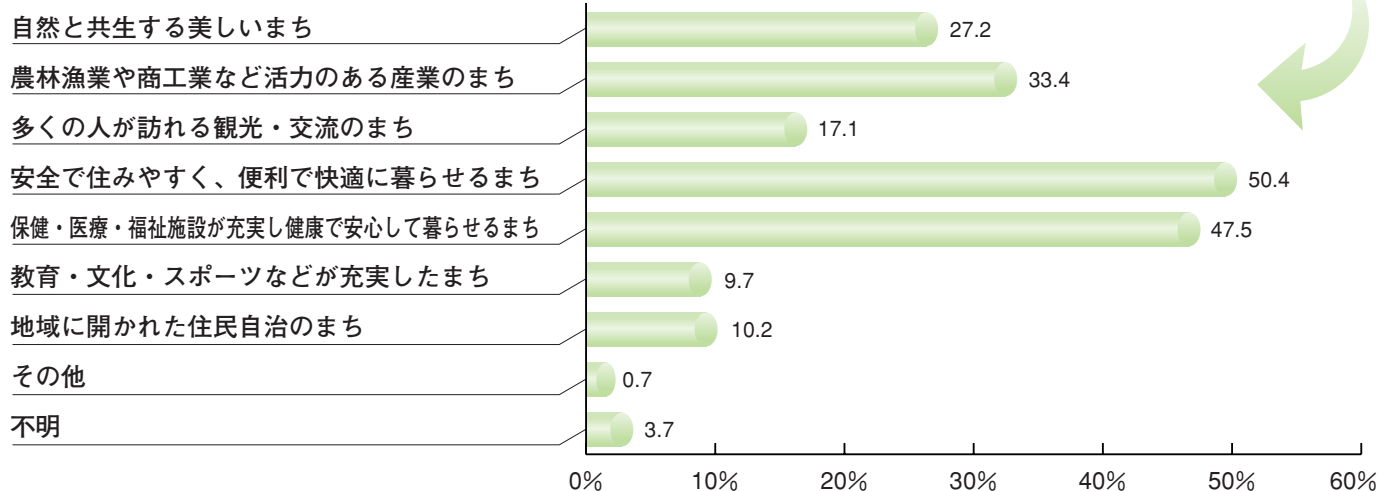
調査結果3-1で町外への移住を希望した人の理由として「医療や福祉面が不安」47.6%、「交通が不便」45.6%、「買い物が不便」44.7%、「自分にあう仕事がない」35.0%などが上位を占めています。（複数回答）



調査結果4

今後のまちづくりの重点 （三種町の将来像）

今後どのようなまちにしていきたいかということについては「安全、便利で快適に暮らせるまち」が50.4%、「健康で安心して暮らせるまち」が47.5%と上位を占め、「活力ある産業のまち」33.4%、「自然と共生するまち」27.2%と続いています。（複数回答）



調査結果5

今後の土地利用

土地利用の方向については「工業用地の拡大」が57.1%と抜き出ており、雇用確保に向けた土地対策が望まれています。一方で「開発の抑制」が30.6%と2位になっており、町民の自然環境に対する関心の高さも伺えます。それ以外では「レジャー用地」「住宅用地」「商業用地」と続いているのですが、「工業用地」以外の回答の割合にはそれほど差がなく分散傾向にあります。(複数回答)

調査結果6

分野別重点施策

分野別重点施策について、分野ごとに回答の多かった3項目をお知らせします。(複数回答)

(1) 生活環境

- ①消防や防犯など生活安全対策 (19.6%)
- ②バスや鉄道など公共交通対策 (14.1%)
- ③上下水道の整備 (12.9%)

(2) 保健・医療

- ①医療費負担の軽減など制度施策の拡充 (49.5%)
- ②休日や夜間の診療体制の充実 (19.1%)
- ③健康相談や定期検診など疾病予防対策 (10.4%)

(3) 高齢者・障害者福祉

- ①高齢者や障害者の在宅介護福祉サービスの充実 (22.6%)
- ②高齢者や障害者の生きがい対策の充実 (19.6%)
- ③高齢者や障害者の能力を活かせる生産活動や雇用機会の確保 (17.3%)

(4) 少子化対策

- ①出産や育児、教育などの経済的負担の軽減 (37.5%)
- ②若者定住対策(雇用・住宅対策) (31.4%)
- ③育児休暇の取得など労働条件の改善 (7.6%)

(5) 農業振興

- ①担い手及び新規就農者の後継者育成 (27.6%)
- ②農業組織・法人化(集落営農等)の推進による農業経営体の育成 (16.6%)
- ③年間を通じた農業(ハウス栽培等)など複合経営の促進 (16.1%)

(6) 商工業振興

- ①新たな企業誘致 (21.4%)
- ②既存の観光施設整備やイベントとの連携による観光振興 (14.5%)
- ③商店街の街並み整備による活性化 (13.1%)

(7) 教育

- ①幼児・小中学校教育内容の充実 (36.9%)
- ②統廃合による学校規模の適正化 (20.7%)
- ③現状のままでよい (10.2%)

(8) 文化・スポーツ

- ①コンサートや演劇など芸術文化公演鑑賞機会の充実 (23.1%)
- ②現状のままでよい (20.7%)
- ③スポーツレクリエーション活動団体支援と人材育成の充実 (13.8%)

調査結果7

今後の行政運営

今後の行政運営については「行政コストをできるだけ抑え、行政サービスの水準や負担は維持すべきである」が52.3%と最も多く、「行政サービスの水準を多少下げても負担増は控えるべきである」が23.0%と続いています。「水準の高い行政サービスの提供を受けるためには、今以上の負担もやむを得ない」は6.7%と少数意見となっています。



調査結果8

自由記述

自由記述については、延べ243人の方より様々なご意見、ご提言をいただきました。その内容をテーマ別に選別して集計しましたのでお知らせします。(自由記述の内容については、まちづくり課及び各総合支所地域づくり課で閲覧することができます)

- ◇自然環境の保全と共生 2件
- ◇生涯健康づくりの推進 2件
- ◇社会保障の充実 2件
- ◇交通環境の整備 8件
- ◇商工業の振興 13件
- ◇文化・芸術の振興 2件
- ◇幼児・学校教育等の充実 4件
- ◇健全で計画的な財政運営 7件
- ◇景観・環境美化の推進 2件
- ◇社会福祉の推進 11件
- ◇生活環境の整備 4件
- ◇高度情報化への対応 5件
- ◇観光交流の振興 12件
- ◇生涯学習の推進 1件
- ◇行政運営の効率化と行政改革の推進 36件
- ◇住民の参加による協働のまちづくり 20件
- ◇循環型まちづくりの推進 3件
- ◇子育て支援の充実 16件
- ◇安全な地域づくりの推進 3件
- ◇農林水産業の振興 5件
- ◇雇用の安定と就労の促進 13件
- ◇生涯スポーツ・レクリエーションの振興 4件
- ◇その他 68件

平成18年第5回 三種町議会臨時会

平成18年第5回三種町議会臨時会が10月26日に招集され、18年度一般会計予算や各特別会計予算の補正など議案7件、発議1件が審議され、原案どおり可決、認定されました。

審議された主な議案等

- 温泉受給の譲渡許可
・・・温泉受給譲渡許可を与える場合は、議会の議決を必要とする
- 秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更
・・・消防組織法の一部を改正する法律の制定に伴う規約の変更
- 平成17年度山本郡南部三ヶ町衛生処理事業一部事務組合会計歳入歳出決算の認定
・・・歳入2,271万7,117円 歳出2,089万5,451円
差引182万1,666円を三種町に引き継ぐ



- 平成18年度一般及び各特別会計予算の補正3件
・・・一般会計補正予算2,083万8千円の追加
(総額97億9,993万円)

[一般会計補正予算の主な歳出]

◇簡易水道特別会計への繰り出し	686万1千円
◇パレス琴丘屋根改修工事	435万 円
◇農林水産業施設災害復旧工事	876万5千円

- 平成18年度簡易水道事業特別会計への繰り入れ
・・・一般会計から686万1千円を繰り入れる

三地区で自治会長会議を開催

各地区から要望、意見相次ぐ

このたび、琴丘、山本、八竜の各地区ごとに自治会長会議が開催されました。自治会長会議の開催は5月に続いて本年度2回目となります。今回は全町が一堂に会して行われましたが、全町では111もの自治会があることから、自治会の声をきめ細かくお聞きしたいということで、今回は3地区に分かれての開催となりました。会議には、町側から佐藤町長をはじめ北林助役、大塚教育長、課長等が出席し、「今、行政に期待するもの」「地区・地域がどうあるべきか」という2つをテーマに意見交換が行われたほか、事前に自治会からいただいていた要望事項への回答が示されました。

●琴丘地区 11月13日 パレス琴丘 出席者(自治会長)16人

琴丘地区では、携帯電話の不感地域の解消、地上デジタルテレビの共同アンテナへの補助、除雪の体制、林道の整備などについて要望、質問等が出され、町側はそれぞれに善処していくと回答。また、集落営農について、小集落での対応は難しいとの不安の声に佐藤町長は、「この制度は、国が農業の根本に切り込んだ農業の将来のために必要な政策。集落での話し合いを進めてほしい」などと理解を求めました。



●山本地区 11月14日 山本農村環境改善センター 出席者(自治会長)20人



山本地区では、事業要望に対する町の対応や職員の窓口対応に厳しい意見が出されたほか、自治会へのサポート体制の充実、国体に向けた各種団体と自治会との連携強化、役場の課の名称変更を望む声が聞かれました。また、合併の効果を疑問視する質問に佐藤町長は、「合併しなければ行き詰まることはわかっていた。町でも職員削減計画等を立てるなどしており、効果は徐々に出てくる」と述べました。

●八竜地区 11月16日 八竜農村環境改善センター 出席者(自治会長)14人

八竜地区では、雇用確保、自殺予防、災害対策、職員の士気低下、合併浄化槽設置などに要望、質問が相次ぎました。このうち、職員の士気低下について佐藤町長は、「現在の総合支所方式は合併のメリットが出にくい。将来的には本庁方式を検討していく」と言及。また、八竜地区独自の分館活動助成の継続を望む声には「来年度は予算要求するが、全体的な視点で見直す必要がある」と回答しました。



米・大豆 農家のみなさん

来年度（平成 19 年 4 月）から国の制度が変わり、米に対する「稲作所得基盤確保対策（稲得）」や「担い手経営安定対策」、大豆に対する「大豆交付金制度」や「大豆作経営安定対策」などが終了し、新たに「品目横断的経営安定対策」が始まります。

米

稲作所得基盤確保対策
米価下落時の価格補てん



担い手経営安定対策
稲作収入の補てん

大豆



大豆交付金
一定単価を助成



品目横断的経営安定対策

対策の対象は

認定農業者【4 ha以上】

集落営農【20ha以上】

★規模要件には特例があります！

- ①集落の農地が少ない場合
- ②転作の過半を受託する組織の場合
- ③複合経営などで相当の所得がある場合など

★集落営農組織としては5つの要件が必要です！

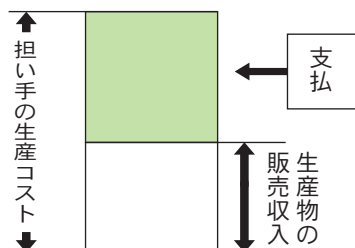
- ①集落内農用地の2／3以上を集積する目標を定めます。
- ②規約を作成します。
- ③経理の一元化を行います。
- ④主たる従事者の所得目標を定めます。
- ⑤5年以内に農業生産法人となる計画を作成します。

対策の内容は

①諸外国との生産条件格差を補てんします！
（通称：ゲタ対策といわれます）

【対象品目】

秋田県では、**大豆・麦**が対象です。

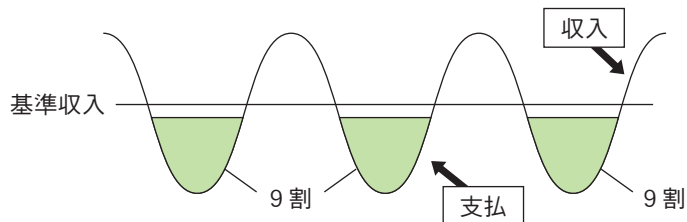


※担い手の生産コストのうち、販売収入では賄えない部分が補てんされます。

②収入の変動に応じて補てんします！
（通称：ナラシ対策といわれます）

【対象品目】

秋田県では、**米・大豆・麦**が対象です。



※その年の収入が基準となる収入を下回った場合に、減収額の9割を補てんします。

集落営農組織等結成支援事業

町では来年度からスタートする経営所得安定対策に対処するため、農業構造改革を推し進め、経営の安定化を図ることを目的に、集落営農組織等の設立を前提に話し合いを進めている組織を対象に組織結成までの支援を実施します。

支援内容 **基本助成 25 万円＋参加戸数割 1,000 円／戸**

◆問い合わせ先

農林課農政係 TEL 0185－85－4826
各総合支所地域産業課
八 竜 TEL 0185－85－4822
琴 丘 TEL 0185－87－2114
山 本 TEL 0185－83－2113

平成18年度

公共工事の発注見通しについて (第3回・10月27日公表)

NO	入札契約方	工事の場所	工事の名称	工事種別	工事の概要	工期	入札予定時期	主管課	公表区分
1	指 名	天瀬川字種沢地内	種沢線 第 01602 号工事	舗 装	農道舗装 860 m	3 カ月	第 3 四半期	農林課	継続
2	指 名	内田地内	特環下水内田地区 第 418GH07 号工事	土 木	開削管渠 φ 150 L = 500 m	5 カ月	第 3 四半期	上下水道課	変更
3	指 名	大口地内	特環下水大口地区 第 418GH08 号単独工事	土 木	開削管渠 φ 150 L = 250 m	5 カ月	第 3 四半期	上下水道課	変更
4	指 名	大口地内	特環下水大口地区 第 418GH09 号単独工事	土 木	開削管渠 φ 150 L = 250 m	5 カ月	第 3 四半期	上下水道課	変更
5	指 名	鹿渡字猿田地内	河川災害復旧工事 18 災 290 号	土 木	ブロック積み 39 m ²	3 カ月	第 4 四半期	建設課	新規
6	指 名	上岩川字西又沢地内	河川災害復旧工事 18 災 291 号	土 木	ブロック積み 84 m ²	3 カ月	第 4 四半期	建設課	新規
7	指 名	上岩川字西又沢地内	河川災害復旧工事 18 災 292 号	土 木	ブロック積み 51 m ² カゴマット 36 m ²	3 カ月	第 4 四半期	建設課	新規
8	指 名	上岩川字小新沢地内	河川災害復旧工事 18 災 293 号	土 木	ブロック積み 34 m ²	3 カ月	第 4 四半期	建設課	新規
9	指 名	下岩川字鷺木ノ沢地内	河川災害復旧工事 18 災 295 号	土 木	ブロック積み 61 m ²	3 カ月	第 4 四半期	建設課	新規
10	指 名	上岩川字滝ノ沢地内	林道井戸下田線災害復旧工事	土 木	法面保護工 549 m ² L = 32 m	4 カ月	第 3 四半期	農林課	新規
11	指 名	志戸橋字割道地内	活動拠点施設建築工事	建 築	木造 110 m ²	3 カ月	第 4 四半期	農林課	新規
12	指 名	森岳字泉八日地内	農集排水八日地区 第 01207 号工事	土 木	排水フリーム 604 L = 600 m	3 カ月	第 4 四半期	農林課	新規

※この公表は、工事の場所、概要等の見通しがたっているものについて掲載しているもので、実際に発注する工事がこの掲載と異なったり、掲載されていない工事が発注される場合があります。

※第3四半期：10月～12月、第4四半期：1月～3月

◆問い合わせ先 建設課管理係 TEL 0185-72-1531



町営住宅入居者募集のお知らせ



●募集住宅の概要

住宅名 (地区名)	所 在 地	構造及び間取り (住戸専用面積)	募集戸数 (完成年)	家 賃 (裁量階層除く)	敷 金
八竜東住宅 (八竜地区)	三種町鷺川字 東本田41-1	木造2階建3LDK (79.9m ²)	1戸 (H10年完成)	21,400円～35,500円	入居時家賃 の3カ月分
東二本柳住宅 (琴丘地区)	三種町鹿渡字 東二本柳45-12	木造平屋建3K (58.2m ²)	1戸 (S57年完成)	12,100円～20,000円	入居時家賃 の3カ月分

※今回の募集中に上記以外で空家が発生した場合、今回の応募者の中から入居者を決定する場合があります。

●入居者の資格

- (1) 入居の申し込みした日において収入基準内であること。
- (2) 現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。
- (3) 町税等を滞納していない者であること。
- (4) 原則として現に同居し、または同居しようとする親族があること。

※町外の方でも入居可能です。

●入居予定日 平成19年1月下旬

●申込方法

入居申込書に添付書類を添えて、建設課もしくは各総合支所地域整備課へ提出してください。入居申込書は建設課及び各総合支所地域整備課に備え付けてあります。

●申込期間

平成18年12月7日(木)～12月21日(木)
午前8時30分～午後5時15分まで (期限厳守)
※ただし、土・日・祝日は受け付けしません。

●選考方法

申込者の入居資格、住宅困窮度合いの実情を調査し、公開抽選 (12月下旬予定) により入居者を決定します。

◆申し込み・問い合わせ先
建設課管理係 TEL 0185-72-1531
各総合支所地域整備課
八竜 TEL 0185-85-4823
琴丘 TEL 0185-87-3054
山本 TEL 0185-83-4585



三種町集中改革プラン その②

平成21年度までの4年間で10億円の削減を目指す

先月号に引き続き、三種町集中改革プランについてお伝えします。この集中改革プランでは、具体的な計画として85項目を掲げています。それぞれの具体策、検討・実施年度とともに削減効果額も算出しており、平成21年度までの4年間で10億円の削減を目標としています。これらの成果については、毎年検証、改善を重ね、4年後には結果をみなさんに公表することになっています。(○検討年度、◎実施年度)

1 事務事業の見直し

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
1	行政評価システムの導入	行政評価システムの導入を図り、町政の透明性を高め、客観的な評価により効率的・効果的な行政運営を図る。(事務事業評価)			○	◎		—
2	広報及びホームページの充実	広報紙面の充実やホームページのリアルタイムな情報提供に努め、さらにわかりやすく、町民が必要とする情報の提供を行う。		○	◎			—
3	郡市広報協会の廃止	合併に伴い郡市広報協会を廃止する。		◎				△ 60
4	総合発展計画の進捗調整	総合発展計画(18年度策定)を着実に進めるため、進捗状況の調査など総点検を行い、計画の必要性や計画熟度を基に財源の重点配分を念頭に据え、計画の着実な推進を図る。			○	◎		—
5	口座振替の推進	税金、手数料、使用料、分担金などを確実に収納し、業務の効率化を図るため口座振替をさらに進める。		◎				—
6	住民票、戸籍等の各種証明書発行サービス	住民票、戸籍等の各種証明書の発行を各総合支所においても受領可能とするサービスを行う。	○	◎				—
7	共同アウトソーシングの推進	電子自治体業務の標準化・共同化により共同処理センター業務の民間委託を検討する。			○		◎	—
8	研修バス・福祉バス等の運行管理の統一	町民の利便性を考慮し、研修バス・福祉バス等の運行管理の統一化を図る。			○	◎		—
9	集中改革プランの進捗状況の管理	集中改革プランに掲げた改革項目について、その進捗状況を毎年度調査し、その結果を公表するとともに達成に向け対策を講じる。			◎			—
10	施設別の維持・管理経費の公表	町有施設などの施設別、維持、管理経費を公開し、施設の維持管理に伴う経費を明確にしながら、施設の利用者及び管理者のコスト意識を醸成し経費の節減を図る。		○	◎			—
11	投票所の見直し	町内各投票所を見直し、選挙人の少ない投票所に関し、統廃合を行い選挙経費の節減を図る。・琴丘(4投票区)・山本(4投票区)・八竜(2投票区)	○	◎	◎			△ 1,000
12	収入役会の廃止	合併に伴い能代山本収入役会を廃止する。		◎				—
13	納税組合連合会の統合	合併に伴い納税組合連合会を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				△ 1,260
14	南北4か町村税務協議会の廃止	合併に伴い南北4か町村税務協議会を廃止する。		◎				—
15	納税奨励金の見直し	納税貯蓄組合に対する奨励金制度を事務費補助に切り替える。		◎				△ 24,100
16	交通対策協議会の統合	合併に伴い交通対策協議会を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				△ 3,544
17	防犯協会の統合	合併に伴い防犯協会を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				△ 664
18	交通指導隊の統合	3町の交通指導隊を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				—
19	社会福祉協議会の統合	合併に伴い社会福祉協議会を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				△ 45,696
20	民生児童委員協議会の統合	合併に伴い民生児童委員協議会を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				△ 4,608
21	老人クラブ大会の廃止	老人クラブ大会を廃止する。		◎				△ 733
22	観光協会の統合	合併に伴い観光協会を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				—
23	消防団互助会補助金の廃止	合併に伴い消防団補助金を廃止する。		◎				△ 786

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
24	芸術文化協会の統合	合併に伴い芸術文化協会を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				△ 292
25	体育協会の統合	合併に伴い体育協会を統合し、組織運営の効率化を図る。		◎				△ 5,512
26	八竜砂像連盟補助金の廃止	合併に伴い八竜砂像連盟の補助金を廃止する。		◎				△ 1,200
27	私立幼稚園運営費補助金の見直し	八竜幼稚園運営費補助金の見直しを図る。		◎				△ 2,640

2 民間委託等の推進

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
1	一般事務(内部管理)の民間委託の検討	人的資源の有効活用と経費削減を図るため、内部管理業務を検討するとともに、さらなる民間委託を進める。			○	◎		—
2	公の施設の運営管理の効率化	利便性向上や効率的な施設運営管理を行うため、すべての公の施設について、民間委託、譲渡、廃止を検討し、取り組みを進める。	○	◎				—
3	集会所等の管理方法の検討	集会所、多目的研修施設及び集会所機能を持つ公民館分館の管理方法について、統一を図る。	○	◎				—
4	放課後児童クラブのあり方の検討	民間事業者でも運営が可能な分野であるため、その可能性を検討する。			○			—
5	町立保育所のあり方の検討	民間事業者、法人でも運営が可能な分野であるため、その可能性を検討する。					○	—
6	学校給食の委託方式の検討	給食センターの統合計画を見据えながら、管理運営にかかるコストの官民比較など多角的な検討を行う。				○		—
7	道路維持補修・清掃等の民間委託	一部を除き、すでに民間委託を行っているため、町全域について民間委託を図る。	◎					—
8	水道メーター検針業務の委託	一部を除き、すでに個人委託を行っているため、町全域について民間委託を図る。	○	◎				—
9	水道施設管理委託の検討	民間事業者でも管理が可能な分野であるため、その可能性を検討する。				○		—

3 簡素で効率的な組織機構の見直し

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
1	本庁及び総合支所のあり方の検討	合併後の組織体制の検証を行い各部署の事務量の把握・分析を行い人員の適正配置を行うと同時に本庁と支所のあり方についても検討する。		○		◎		△ 64,924
2	給食センターの統合の検討	児童生徒の減少、給食センター施設・設備の老朽化のため、現在の3施設の統合を図る。		○			◎	△ 23,489
3	保育園の統合及び将来的なあり方の検討	少子化による入園児の減少が今後もさらに続くため、既存保育園の統合も視野に検討を行う。また幼保一体化についても検討を図る。				○		—
4	診療所事業の見直し	琴丘国民健康保険診療所については、18年度から休止とする。廃止も含め今後、検討する。		◎				△ 64,168
5	小学校の統合の検討	少子化により児童が減少する少人数校について、住民との対話を図りながら統合を検討する。(上岩川小、鯉川小、下岩川小)		○				—

4 定員管理と給与等の適正化

No.	実 施 項 目	項 目 の 概 要	検 討 ・ 実 施 年 度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
1	定員適正化計画の策定及び検証	退職者数（定年、普通）や職員構成、権限移譲などを考慮しながら「地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針」で示した純減数を上回り、かつ、踏まえた計画の策定と進捗状況を管理する。 《目標数値》総職員数H 17 年 4 月:281 人→H22 年 4 月:233 人（△48 人）		◎				△ 602,000
2	定期的人事異動の実施	一般行政職における本庁、支所間の配置換えを行い、幅広い視野と知識の形成、職員の資質の向上を図る。また同一職場勤務5年を目途とし、職員の異動を実施する。		○	◎			—
3	異動希望調査制度の導入	職員の能力開発や育成に視点を置いた異動希望調査制度の導入を図り、適正な運用を行う。		◎				—

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
4	臨時職員等の削減	新町においては、これまでの臨時職員の採用を控え、パート化、委託化に切り替えて行く。	○	◎				△ 73,000
5	収入役の廃止	新町においては、収入役を置かず助役にその事務を兼掌させる。	○	◎				△ 52,000
6	農業委員会委員の定数	新町においては、3選挙区30人となっているが、農業委員会と協議のうえ、定数の見直しを検討する。				○	◎	△ 3,516
7	給与体系の見直し	国や県の制度改正に合わせ新給与制度の導入を行う。		○	◎			—
8	特殊勤務手当の見直し	霊柩車運転手の特殊勤務手当を廃止する。	○	◎				△ 1,200
9	時間外勤務の適性管理と抑制	職員配置と時間外勤務状況を検証し、時間外勤務の運用管理（振替、代休）と手当の支給管理を行う。		○	◎			—
10	職員・特別職の旅費の県内日当の廃止	職員の出張における県内日当の支給を廃止する。（ただし、宿泊を伴う場合を除く）	○	◎				△ 9,600
11	退職時特別昇給（1号）の廃止	退職時特別昇給（1号）を廃止する。		◎				△ 10,500

5 人事管理・職員の人材育成

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
1	人事評価システムの導入	職員の能力・実績を重視した新しい人事評価システムの導入を求められており、公正かつ客観的な人事評価システムの構築に取り組む。			○		◎	—
2	人材育成基本方針の策定	職員個人の能力や意欲を引き出し、組織の課題に連結させ、職員個人の成長と行政成果を生み出す。職員一人ひとりの意識と行動を改革する基盤づくりとして基本方針を策定し実施する。		○	◎			—
3	職員研修の基本的な方針の策定	自己啓発、職場研修、職場外研修など、研修内容の充実と多様化を図るための方針を策定し実施する。		○	◎			—
4	専門的知識を有する職員の養成	社会の変化や権限移譲へ対応するため、専門的知識の習得機会の創出や県への派遣を推進する。		○				—
5	人事行政の運営等の公表	人事行政（給与、手当の制度内容など）に係る情報を住民に公開するとともに、適正な運用を行う。		◎				—

6 財政の適正かつ健全な運営

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
1	納税意識の高揚と滞納者対策の充実	納税意識の高揚と納税の公平さを確保し、徴収率の向上を図る。特に大口滞納者に対する回収策を講ずる。		◎				55,000
2	地方債発行、公債費の抑制	事業の実施にあたり、これまで以上に慎重な検討を加え、地方債発行の抑制を図る。また、繰上償還の検討も行い、後年次の公債費の抑制を図る。		◎				—
3	分担金・負担金の見直し	負担ルールの見直しを行うとともに、ルール化の必要なものについてはルールを策定し、受益者負担の適正化を図る。		○	◎			—
4	使用料・手数料の見直し	受益者負担の適正化を図るため、それぞれの事業のコスト計算を行い、これに見合う負担の見直しを3年ごとに実施する。		○	◎			—
5	扶助費の見直し	すべての扶助費を総点検し、国・県の制度などに分類する。町単独分については、「住民ニーズや社会情勢の変化、当初の目的が既に達成されていないか」などにより、その必要性について検討を行い、見直しをする。		○	◎			—
6	補助金等を見直し	町単独分については、その必要性について検討を行い、見直しをする。 ・同種の団体の統合により補助金を削減する。 ・一律10%の補助金の削減を行う。	○	◎				△ 276
7	委託料の見直し	外部委託の推進を図り、本庁支所の清掃業務や自動ドアなど、類似するもので入札が可能なものは、一括競争入札を基本にし、経費の節減を図る。		○	◎			—
8	光熱水費の見直し	積極的にクールビズ、ウォームビズに取り組み、冷暖房費の節減を図る。（暖房は24度以下、冷房は28度以上とする）また、電気料については、始業前や昼休憩時、退庁時の消灯を徹底する。		◎				—
9	印刷製本の見直し	会議資料等は、両面印刷とし、ミスコピー用紙もメモ用紙に使うなど無駄にしないようにする。30枚(50部)程度を超えるコピーの場合は、印刷機を使用する。また、コピーの使用前には枚数などの設定をよく確認し、ミスコピーを減らす。チラシは、極力減らし、広報への掲載で対応する。		◎				—

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
10	I P 電話導入の検討	電話交換機の老朽化に伴い、本庁支所間の電話料を削減するため、I P 電話の導入を検討する。			○			—
11	郵便物の見直し	郵便物の割引制度の利用の徹底を図る。職員及びその家族への通知の場合は、手渡しで行う。		◎				—
12	公用車の削減等	本庁及び支所の配置台数を見直し、廃車を含め検討する。新規購入の際は、車種についても可能な限り小型化を図り、維持管理経費を削減する。		○	◎			—
13	物品の節約	物品は可能な限り一括競争入札で購入し、必要な数量を算出して無駄を出さないようにする。また、事務用品も最後まで使い切ることとし経費の削減を図る。		◎				—
14	加除式図書購入の見直し	図書の購入状況を調査し、合併により重複購入している加除式図書などを精査し、購入経費の節減を図る。また、加除式図書の購入をできるだけ押さえ、単行本の購入により対応する。		○	◎			△ 900
15	本庁舎宿日直業務の見直し	本庁舎の宿日直業務を廃止し、警備業務委託への変更を検討する。				○	◎	△ 1,200

7 地方公営企業等の経営改善

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
1	水道事業計画の策定	3年以内を目途に水道事業計画（簡易水道を含む）を策定する。		○		◎		—
2	料金体系の見直し	「水道事業計画」に基づき新たな料金体系の構築及び使用料の減免制度の見直しを行い、一般会計からの繰入金の削減を図る。		○		◎		—
3	減免制度の見直し	滞納者には分割納付の指導や、悪質な滞納者に対しては供給停止するなどの対策を検討する。		○		◎		—
4	水道使用料滞納者対策の充実	使用料の減免制度も見直しを行い、滞納者には分割納付の指導や、悪質な滞納者に対しては供給停止するなどの対策を検討する。		○		◎		13,600
5	水道事業の内部管理経費の見直し	業務委託料の見直し、物品購入の入札の徹底を図り、内部経費の縮減を図る。		◎				△ 4,000
6	下水道事業計画の策定	3年以内を目途に下水道事業計画（農業集落排水を含む）を策定する。		○		◎		—
7	下水道料金体系の見直し	「下水道事業計画」に基づき新たな料金体系の構築及び使用料の減免制度の見直しを行い、一般会計からの繰入金の削減を図る。		○		◎		—
8	下水道使用料及び分担金滞納者対策の充実	使用料の減免制度も見直しを行い、滞納者には分割納付の指導や、悪質な滞納者に対しては供給停止するなどの対策を検討する。		○		◎		11,200
9	下水道事業の内部管理経費の見直し	業務委託料の見直し、物品購入の入札の徹底を図り、内部経費の縮減を図る。		◎				△ 4,000

8 第三セクターの見直し

No.	実施項目	項目の概要	検討・実施年度					削減効果額 (千円)
			17	18	19	20	21	
1	第三セクターの経営の健全化及び整理、統合	経営改善のための点検評価制度の採用を検討する。合併協議の中で、「新町において民営化や整理・統合について検討する」としており、類似する第三セクターの整理・統合を検討する。（ことおか観光開発公社、山本開発公社）		○		◎		—
		琴丘農業公社については、内部検討委員会を設置し、公社のあり方、事業展開のあり方を検討する。		○				—
2	経営状況等の公表	財務諸表や公的支援の状況などの情報公開を行う。		◎				—
3	第三セクターへの補助金の見直し	第三セクターについてそれぞれの経営状況を見ながら毎年補助金の見直しを図り、第三セクターの自立経営を求める。		○	◎			—
4	琴丘農業公社の役員報酬の廃止	琴丘農業公社の役員報酬を廃止する。		◎				(△ 8,640)

下水道で快適な生活環境へ



三種町の下水道整備について

三種町の下水道整備については、特環下水道・農業集落排水・浄化槽の3事業で取り組んでいます。本年度、特環下水道で山本地域の金光寺・豊岡地区、八竜地域の萱刈沢・大口地区の整備を進め、農業集落排水では山本地域の下岩川地区の実施設計業務に着手しました。また、浄化槽整備については、琴丘地区で20世帯、山本地区で24世帯、八竜地区で45世帯の整備を計画しています。近年、生活雑排水による集落内排水路の不衛生化や、農業用水路の汚染、河川や湖の水質悪化が進むなか、快適な生活と豊かな自然環境の保全のためにも、供用開始しましたら一日も早く加入されますようお願いいたします。

下水道整備概要

(平成18年3月末)

区 分	全体整備事業	琴丘地区	山本地区	八竜地区
特環 下水道	整備計画面積	570.8ha	160.2ha	203.0ha
	整備済面積	488.4ha	156.9ha	151.8ha
	整備率	85.6%	97.9%	74.8%
	加入率	2,003/4,498戸(44.5%)	834/1,588戸(52.5%)	676/1,377戸(49.1%)
農業 集落 排水	整備計画地区	5地区	1地区	2地区
	整備済地区	4地区	1地区	1地区
	整備率	80%	100%	50%
	加入率	413/705戸(58.6%)	87/209戸(41.6%)	16/90戸(17.8%)
浄 化 槽	設置計画戸数	1,038戸	189戸	663戸
	実施戸数	309戸	39戸	224戸
	整備率	29.8%	20.6%	33.8%

下水道の汚水は？

私たちが生活を営む上で、水はさまざまな形で使われており、台所、風呂、洗濯、水洗トイレに欠くことができませんが、そのまま汚水として川や湖に捨てられると、水質を汚濁して魚が住めなくなったり、悪臭を発生させたりします。そのため町では、衛生的で快適な生活環境を築くため下水道整備を実施しています。特環下水道整備地域の汚水は、秋田市の向浜にある県の流域下水道処理場へ流入し処理され秋田湾へ放流されます。また、農業集落排水は、各地区の処理場で処理され近隣の河川や海へ放流され、合併浄化槽については、各家庭に設置された浄化槽で処理されて近くの排水路へ放流されます。

下水道が整備されると

- ・水洗トイレが使えるようになります。
- ・蚊やハエの発生を防げます。
- ・集落内の排水路がきれいになります。
- ・川や湖がきれいになります。

下水道が供用開始になると

- ・建設費用の一部として受益者のみなさんからは15万円負担していただきます。
- ・納付方法には、一括納付と分割納付（5年間）があります。

下水道に加入する工事・費用は？

- ・工事は、町の指定工事店でなければ施工することができません。指定工事店については、町のホームページに掲載していますのでそちらをご覧ください。
- ・費用は、便器の種類や排水管の延長で異なりますので、工事店と十分ご相談願います。

工事には融資制度があります

- ・排水設備工事の際には、融資制度を利用できます。
- ・融資金額は、各地区の供用開始日から3年以内に入加入の場合は1戸100万円以内、3年を過ぎてからの加入の場合は1戸50万円以内の額で無利子です。
- ・融資を受ける申請者の方には、所得制限等がありますのでご相談ください。

下水道の使用料は？

- ・使用料金は、一般汚水（町の水道水使用の場合）で右記のとおりとなります。
- ・右記の額に別途消費税が加算されます。
- ・井戸水等の使用で汚水量計算の異なる場合は別計算になりますので、詳細についてはお問い合わせください。

区 分	琴丘地区	山本地区	八竜地区
10㎡までの月額	1,400円	1,200円	1,166円
10㎡を超えた1㎡当り	150円	120円	117円
月額（10㎡までの場合）	1,400円	1,200円	1,166円
月額（20㎡使用の場合）	2,900円	2,400円	2,336円
月額（40㎡使用の場合）	5,900円	4,800円	4,676円

下水道使用の注意点

- ・トイレにはタバコの吸殻やガム等、また水に溶けやすい紙以外の物を流さない。
- ・台所では、野菜くずやビニール片、天ぷら油等は流さない。
- ・排水口にはネットやストレーナー（ろ過器）を設け固形物や油類の流出を防止する。
- ・下水道排水口へは雨水排水（屋根の雨水等）を混入させない。雨水は直接、道路の側溝や排水路に流す。



※以上の点を守っていただきまして、排水管が詰まったり、処理場の機能が低下して下水道が使えなくならないようみんなで注意し、正しい下水道利用によって生活環境の改善をはかり、豊かな自然環境を取り戻しましょう。



◆下水道に関するお問い合わせは

上下水道課 TEL 0185-72-1535
 各総合支所地域整備課 八竜 TEL 0185-85-4823
 琴丘 TEL 0185-87-3054
 山本 TEL 0185-83-4585

冬期間の水道メーターの検針について

三種町では、今年度より琴丘・八竜地区の冬期間の水道メーターの検針を**通常どおり**行います。各家庭において、メーターボックスの上に雪があると検針が困難になりますので、メーターボックスの雪や障害物等をよせるなど、検針にご協力くださるようお願いいたします。

また、検針は毎月10日から15日が基準日となっていますが、悪天候等により変更となる場合がありますのでご理解をお願いします。なお、大雪等で検針できなかった場合は推定料金で請求し、検針時での精算となりますので、併せてご理解、ご協力をお願いします。

寒さの厳しい12月～2月下旬頃までは水道管や蛇口の凍結に注意！

気温が-4℃以下（風当たりの強い所は-1℃～-2℃）になったときや、一日中氷点下の真冬が続いたときは、水道管が凍結したり破損しやすくなります。凍結すると、水が出なくなるのはもちろんのこと、完全に凍ってしまったら簡単には解凍できません。本格的な冬が来る前に、蛇口や水抜き栓などの給水装置の点検を行うなど、寒い冬に備えましょう。また、日頃よりメーターを確認しておくことで漏水の発見などに繋がりますので、

メーターの設置場所に目印などを置いていつでも確認できるように心がけましょう。もし、水道を使っていないのに、メーターのパイロット（風車）が回っていたら、漏水の可能性があるので、町の給水装置工事業者に連絡して修理をしましょう。

すべての蛇口を止めても回っていたら漏水の可能性大！



◆水道に関するお問い合わせは

上下水道課 TEL 0185-72-1535
 各総合支所地域整備課
 八竜 TEL 0185-85-4823
 琴丘 TEL 0185-87-3054
 山本 TEL 0185-83-4585

しらかみふれいあいネット

自殺予防フォーラムinことおか 開催のご案内

秋田県の自殺率は、過去10年間全国第1位となっており、能代山本地域は、その中でもトップの状況にあります。特に、働き盛りの男性に多いという傾向がみられます。

そこで町では、次の日程により県との共催で『～少しだけ強く、少しだけやさしく～いのちについて考える』をメインテーマに「自殺予防フォーラムinことおか」を開催します。

自殺の大きな要因とされる「うつ病」について学び、自殺でいのちを絶つ人をなくしていくために、地域でどのようにしていったらよいのか、一緒に考えてみませんか？ みなさんのご参加をお待ちしております。
※入場は無料です。

日時 平成18年12月6日(水) 午後1時～4時
会場 琴丘総合体育館 サブアリーナ
内容

- ・現状報告
- ・基調講演「うつを知る」
講師：織田内科医院院長 織田 尚明氏
- ・リラックスタイム 琴丘保育園児による縄文太鼓
- ・シンポジウム テーマ
「能代山本地域の自殺を考える」

◆問い合わせ先
山本地域振興局健康予防課 TEL 0185-52-4331
琴丘ひまわりセンター TEL 0185-87-4511

製造事業所のみなさんへ

工業統計調査にご協力を！



経済産業省では、平成18年工業統計調査を平成18年12月31日現在で実施します。工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的として調査します。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材としてなど、広く利用されているところです。みなさんから記入していただく内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。

◆問い合わせ先
まちづくり課情報統計係 TEL0185-85-4818

統計調査への貢献に感謝！

今年度の県の統計功労者表彰式が11月8日に、農水統計調査に対する農林水産大臣感謝状伝達式が11月10日にそれぞれ秋田市で行われ、本町より次の方が表彰されました。

●県知事表彰 赤川 邦人さん(長 面)
工藤 勉さん(勝 平)

●農林水産大臣感謝状
国塚兼五郎さん(高屋敷)
畠山 哲美さん(川 代)



年金だより

ねんきん相談窓口開設のお知らせ



社会保険庁では、国民の皆様一人ひとりが年金を身近で大切なものとして考え、公的年金制度の意義や役割を正しく認識いただくとともに、年金制度に対するご理解と信頼をいただけるよう、年金加入記録の提供や年金相談等のサービスの充実を図っているところです。

秋田社会保険事務所では、休日・夜間の年金相談を実施しておりますので、平日は忙しくてなかなか相談にこられないという方は、ぜひこの機会をご利用ください。

平成18年12月の相談窓口開設日は次のとおりとなっています。

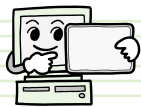
- 時間延長 毎週月曜日(12月4日、11日、18日、25日)は受付時間を午後7時まで延長します。
- 土曜日開設 12月9日 午前9時30分～午後4時
- 日曜日開設 12月10日 午前9時30分～午後4時

年金相談センター 廃止のお知らせ

年金相談センターは平成18年12月28日で終了します。平成19年1月4日からは秋田社会保険事務所総合相談室で相談をお受けしますのでお気軽にご利用ください。

◆問い合わせ先 秋田社会保険事務所 TEL 018-865-2390
いきいき健康課国保年金係 TEL 0185-85-2137

公的個人認証サービスの 電子証明書の発行を受けている方へ



公的個人認証サービスの電子証明書の有効期間は、発行の日から起算して3年間とされているところですが、本サービスは平成16年1月29日に開始されていることから、平成19年1月29日以降、有効期間満了により電子証明書が順次失効されることになります。失効になった電子証明書は、国税の電子申告などの電子申請・届出に使うことができなくなるため、新しい電子証明書の発行(更新)手続きが必要となります。更新を希望される方は、住基カードの発行を受けた各総合支所地域生活課戸籍町民係で手続きをお願いします。

更新手続きに必要なもの

- ・更新する電子証明書が格納された住基カード
 - ・発行手数料 500円
 - ・本人確認資料(写真付きの公的な証明書)
例) 写真付住基カード、運転免許証、パスポート等
- ※更新手続きを行った場合、現在の電子証明書はただちに失効されます。また、新しい電子証明書の有効期間は、手続きの日から起算して3年間となります。
- ※現在の電子証明書が失効した後でも、新しい電子証明書の発行を受けることができます。

◆問い合わせ先 各総合支所地域生活課戸籍町民係
八 竜 TEL 0185-85-4825
琴 丘 TEL 0185-87-2109
山 本 TEL 0185-83-2115

松くい虫防除のための 山林等への立ち入りについて



町では、松くい虫被害撲滅のため、伐倒くん蒸処理に取り組んでいます。冬季作業期間は12月から2月上旬までで町内全域を対象としており、期間中は、個人所有地の被害木も伐採対象となりますので、伐採に際し山林所有者のみなさんの特段のご理解、ご協力をお願いします。

◆問い合わせ先
農林課林務係 TEL 0185-85-4827

巨大スギッチが 石倉山公園に出現！

このたび、石倉山公園管理棟横に高さ約3.7mの巨大スギッチがお目見えし、来園者や道行く人の注目を集めています。これは、わか杉国体をPRしようと山本観光協会が製作したもので、本物の杉の葉を使用しているほか、夜には電飾が光る仕掛けになっています。このスギッチ、年内には森岳温泉街の「カップの足湯」に移すそうです。



三種町人材育成事業に係る視察研修報告



平成18年9月14日から15日にかけて、J A秋田やまもとミニトマト部会のみなさんが三種町人材育成事業により視察研修を行いましたので、その概要をお知らせします。(研修報告については一部抜粋しています)

●研修目的 ミニトマトの栽培・施設園芸の取り組みについて

●研修場所 J A秋田しんせい、山形県立砂丘試験場(酒田市)、酒田市近郊ミニトマト圃場

●研修報告① 研修者 清水 範男さん

今回視察したJ A秋田しんせい管内のミニトマト圃場は、700坪を作付けしている方で、苗は全てJ Aから購入しており、毎年140万円ほどの費用がかかるとのことでした。そこで、ミニトマトを2本から4本仕立にすることで、経費の削減を行っていました。山形県のミニトマト圃場では、メロンの後作としてミニトマトを作付けしていることは八竜地区と同じですが、メロンの作付をしたマルチにそのままミニトマトを作付けすることで経費の削減をおこなっており、大変参考になりました。

●研修報告② 研修者 伊藤 良平さん

J A秋田しんせいのミニトマト圃場は、ツルが混みすぎ病気が発生していましたが、甘みがありました。薬剤散布の際に展着剤を入れていることが参考になりました。砂丘試験場では、時期が悪く視察に行った時にはメロンの試作が終了しており残念でした。山形県のミニトマト圃場では、元肥をやらす追肥だけで栽培をおこなっているそうですが、高温の影響もあるためか、木は太かったが花芽が多すぎて着果が悪いようでした。

◆人材育成事業に関するお問い合わせは
各総合支所地域産業課

八 竜 TEL 0185-85-4822

琴 丘 TEL 0185-87-2114

山 本 TEL 0185-83-2113

J A秋田やまもと営農生活部

TEL 050-5544-9000

まちの話題

同郷の集いにぎやかに 第22回関東琴丘会総会



▲ 同郷の仲間と会話ははずむ

首都圏在住の琴丘地区出身者で組織する関東琴丘会（太田勝治会長）の第22回総会が、11月5日に東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷で開かれました。総会及び懇親会には、関東琴丘会会員や来賓者、町関係者など約160人が出席しました。懇親会では、関東琴丘会副会長の橋本五郎さんによる講演やシャンソン歌手・黒木悦子さんのミニコンサートなどが行われました。また、毎年恒例の「だまこ鍋」の試食コーナーは大好評で、地鶏で煮込んだだまこもちに舌つづみをうちながら、同郷の思い出話に花を咲かせました。

金子孝治さんが厚生労働大臣表彰を受賞 食品衛生の発展に尽力

10月26日、厚生労働省、日本食品衛生協会主催による第51回食品衛生表彰の会が東京都日本橋の明治座で開かれました。

この会で、食品衛生功労者として金子孝治さん（大口）が厚生労働大臣表彰を受賞しました。金子さんは長年にわたり食品衛生の向上発展のために努力し、その功績が顕著であったことから、今回の受賞となりました。



▲ 厚生労働大臣表彰を受賞した金子さん

紅葉の石倉山を満喫 石倉山公園紅葉まつり

10月中旬から11月中旬までの期間、石倉山公園紅葉まつりが行われ、ヤマモミジやナナカマドなどの美しい紅葉が訪れた人の目を楽しませました。

11月3日には紅葉まつりイベントが行われ、公園内を散策する「秋空ハイキング」には約50人が参加して、紅葉を眺めながらハイキングを楽しみました。また、「石倉山峠のそば屋」が一日限定オープンで志戸橋そばを振る舞ったほか、そば打ち体験なども行われ、にぎやかな秋の一日となりました。



▲ 紅葉を眺めながら園内を散策

琴丘体協が2連覇 社会人クラブバスケット東北選手権



▲ 2連覇を飾った琴丘体協チーム

社会人クラブバスケットボールの第21回東北選手権大会兼第33回全日本選手権大会東北地区予選会が、11月18日から19日まで山形県山形市総合スポーツセンターで行われました。琴丘体協は決勝トーナメントに進出し、1回戦で郡山クラブ（福島）を78対66、決勝で鶴田クラブ（青森）を82対76で破り、見事2連覇を飾りました。また、来年の3月17日から栃木県宇都宮市で開かれる全国大会への出場も決まりました。

災害時の心構えをしっかりと 日赤奉仕団ミニ防災講座



▲ 非常炊き出しを体験

11月22日、琴丘公民館で琴丘地区日赤奉仕団ミニ防災講座が開催され、琴丘地区の日赤奉仕団員23人が日赤秋田県支部の職員から災害時に役立つ講習を受けました。

講義では、赤十字の役割と災害救護活動、防災のマメ知識などを学びました。また、災害用移動炊飯器を使用して非常炊き出し実習を行ったほか、三角巾を使用した応急手当の実習を行いました。団員は今回の講座を通じて、災害時の心構えを新たにしていました。

収支計算のポイントをていねいに説明 収支計算説明会

11月17日、琴丘公民館で収支計算説明会が行われました。この説明会は、農業所得簡易計算の廃止により、平成19年分の所得申告から収支計算による申告が必要となったため、町民がスムーズに収支計算ができるよう開催したものです。

この日は町民約70人が出席し、能代税務署職員から説明を受けました。領収書など書類の保管と、通帳の管理をしっかりと行うことが大切ということなど、出席者は収支計算のポイントを熱心に聞いていました。



▲ 収支計算の説明を熱心に聞く

セリオンに展示してPR サンドクラフト写真展開催中

11月1日から、秋田市のセリオン3階セリオンギャラリーにてサンドクラフト写真展が開催されています。セリオンギャラリーでは県内外の方に秋田のことを良く知ってもらうために秋田と関係の深い作品を展示しており、今回はサンドクラフトの写真を展示することになりました。写真展開催後、県内外から多くの観光客が訪れ、写真を鑑賞しているとのこと。

写真展は12月31日まで開催されていますので、みなさんもぜひお立ち寄りください。なお、入場については展望室の入場料（400円）が必要です。



▲ セリオンギャラリーにて展示

ゆめろん入館者数 250万人突破！



▲ 250万人目の幸運を射止めた館岡さん（左）

11月25日、ゆめろんの入館者数が250万人を突破しました。250万人目の幸運を射止めたのは、秋田市の館岡秋子さん。この日、家族6人で来館したところ、250万人おめでとうのアナウンスに迎えられ、驚きの表情を浮かべていました。館岡さんは、実家に近くてお風呂や食事が良いということで、ゆめろんをよく利用しているそうです。

250万人を記念し、佐藤町長から館岡さんに花束と1カ月分の入館券が贈られました。

ふるさと

三種町の伝統を歌と踊りで

縄文ページェント「琴の湖」

縄文ページェント実行委員会（会長畠山慶午）主催による縄文ページェント「琴の湖（うみ）」が、11月19日に琴丘総合体育館サブアリーナを会場に上演され、町民600人が歌や踊りで出演しました。合併後、初めての開催ということで、旧山本町森岳地区の「通り音頭」が特別上演するなど多彩な演目を盛り込み、ふるさと三種の伝統と文化を歌と踊りで表現し、訪れた満員の観客を魅了しました。



舞踏団による息の合った踊り

縄文ページェント「琴の湖」は、旧琴丘町内から縄文の土笛が発掘されたことがきっかけとなり、縄文によるまち興しの一環として平成7年度から開催してきたもので、今回で12回目の開催となります。今年は、三種町が誕生して最初の開催ということで、佐藤亮一町長による太鼓の打ち鳴らしで幕開け、続いて鯉川小児童の縄文太鼓、琴丘中生徒の大合唱、舞踏団による世界の舞踏、上岩川小児童の伝承芸能「鳥追い」、鹿渡小児童による群読「琴の湖の由来」、山谷田植唄保存会の「田植唄」が上演、演目の合間にはコミカルな地元の方言劇が披露されました。また、特別上演の森岳地区の「通り音頭」は、女子小学生が艶やかな衣裳と踊りで会場を華やかに飾ってくれました。クライマックスでは、舞踏団の「縄文人の歌と踊り」、「巫女たちの歌と踊り」を披露、コールつちぶえの合唱、そして「縄文人の大地礼賛」でフィナーレを飾り、観客・ステージが一体となり感動と興奮の内に今年の縄文ページェントの幕を閉じました。



出演者全員によるカーテンコール



太鼓を打つ佐藤町長



地元のことばで方言劇



艶やかな衣装で踊る「通り音頭」



上岩川小による「鳥追い」



山谷田植唄保存会の「田植唄」

ミニバスで金岡(女子)と 琴丘(男子)が全県出場!

第34回能代市山本郡秋季ミニバスケットボール大会が10月28日、29日、11月4日の3日間、能代市のアリスを会場に開かれ、女子は、金岡が準優勝、男子も琴丘SCJ(鯉川、上岩川合同)が準優勝で来年1月に開催される全県大会への出場が決まりました。

【結果】 女子 ①観海 ②金岡 ③鹿渡 ④浜口
男子 ①能代 ②琴丘 ③湖北 ④浅内



8年ぶり全県出場の金岡女子チーム



全県出場の琴丘SCJチーム

三種町 「新年書き初め大会」のお知らせ

町内の小中学校児童生徒や、書道愛好者のみなさんの新しい年一年間の書道上達を祈願するとともに、三種町の文化向上の一環として「新年書き初め大会」を開催します。ふるってご参加ください。

- 日時 平成 19 年 1 月 10 日(水) 午前 9 時 30 分～
- 会場 三種町山本公民館(森岳)
- 対象 町内の小学生(3年以上)、中学生、書道愛好者
- 申込 児童生徒は各学校ごとにお申し込みください。
一般は、各教育振興室へ電話で申し込みください。

※詳しいことについては
各教育振興室まで

山本教育振興室	TEL 8 3 - 2 3 5 3
八竜教育振興室	TEL 8 5 - 2 1 7 7
琴丘教育振興室	TEL 8 7 - 3 2 3 2

新講座 のお知らせ

12月に入り、3つの新たな講座がスタートしますので興味のある方は是非、申し込みの上、参加ください。

☆炭焼き講座

※実用的な炭から、オブジェとしての炭まで色々作ります。

開催日 12月9日(土) 午前9時～
会場 八竜改善センター 参加費 無料

☆英語講座(初級)

※小学6年生以上どなたでも参加できます。(定員20名)

開催日 12月7日から毎週木曜、
全5回、午後7時～9時
会場 八竜改善センター 参加費 無料

☆和太鼓講座

※太鼓をたたいて心も体もスッキリ爽快。

開催日 12月6日、13日、18日、
20日、25日全5回、
午後7時～9時

会場 八竜改善センター
対象 小学生以上(定員15名)
参加費 無料 ※ブック持参ください。

◎詳しいこと、お申し込みは、
12月5日(火)まで
八竜教育振興室 TEL85-4835

～三種町の歴史と文化～ ⑥

『義経と宗因』伝説

平安時代の末頃、大谷地(八竜地区)に鈴木宗因という人が住んでいました。宗因は、年少の頃から京の鞍馬寺で修行をつんだといわれています。宗因が修行中の頃、京の都を中心に、たびたび戦乱が起きており、戦いに敗れた源氏の栄光は一瞬の間に壊滅してしまいました。この時、義朝の三男頼朝は伊豆へ流され、末子の牛若丸は鞍馬寺に預けられました。こうして、後に義経と名乗る牛若丸と、宗因は鞍馬寺で勉学を共にすることになったのです。

やがて、15歳になった牛若丸は、密かに鞍馬寺を逃れ、奥州藤原秀衡のもとに行きました。一方宗因は、諸国を行脚した後、砂嵐の吹きささぶ羽州の大谷地に庵を結び、わずかばかりの粟を作り、潟で漁をする人々と暮らしを共にすることになったのです。

文治3年(1180年)、義経は、宗因が羽州に住んでいることを知り、大谷地まで宗因を訪ねてきたといわれています。そして、平泉への帰路に芦崎の門間兵蔵に立ち寄り、道中の食料を借用され、返済を約束する証文『粟の券』を書き残しています。大谷地の丸山中腹には今でも「宗因屋敷」という地名が残っています。(八竜町郷土誌より)

「剣道スポ少」団体・個人で活躍!

鹿角市アルパスで11月3日に開かれた第25回県北少年剣道大会で、三種町の2つのスポーツ少年団が活躍、高学年団体



入賞を喜ぶ少年剣士たち

で「山本スポ少」が優勝、低学年団体では「三種町スポ少」が準優勝、個人でも高学年で大津恒之祐君(山本スポ少)と、低学年で工藤靖弥君(三種町スポ少)が揃って3位に入りました。

来年の歳祝い・修祓式について

旧山本町・八竜町では、今まで歳祝い・修祓式を町公民館や、町生活運動推進協議会が主催して行っていましたが、時代や生活の変化に伴い合併を機会に町関係が主催する歳祝い・修祓式等はい行いませんのでご理解ください。

なお、該当者同士が主催して開催する場合もございますのでお間違いのないようお願いいたします。

訂正

11月号の「北涯俳句大会」と、「歯・口標語コンクール」で名前が間違っていました。訂正してお詫言いたします。
〔俳句大会〕清水果奈さん(湖北小5年)
〔標語〕北林涼輔君(下岩川小3年)

献血(200・400ml)にご協力を

期 日 12月20日(水)

日程・会場

- ・ 9:30～11:40 山本総合支所前
- ・ 13:00～14:00 山本保健センター前
- ・ 14:50～16:30 山本公民館前

◆問い合わせ先

山本保健センター TEL 0185-83-5555

人権相談所開設のお知らせ

次の日程により相談所を開設します。次のような困りごとや悩みを抱えている方はお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守ります。

- ・ 近隣との争いごと、名誉や信用を傷つけられたとき、押しつけやいやがらせ、結婚や就職時の不当な差別など

・ 12月7日(木) 10:00～15:00

八竜ふれあいセンター

・ 12月8日(金) 10:00～15:00

パレス琴丘・山本公民館

人権擁護委員

- 八竜地区 工 藤 茂 尚 TEL 0185-85-2250
見 上 雅 子 TEL 0185-85-4670
宮 田 紘 孝 TEL 0185-85-2862
- 琴丘地区 岩 城 紘 一 TEL 0185-88-2431
篠 田 健 三 TEL 0185-87-2866
小 玉 隆 子 TEL 0185-87-2740
- 山本地区 藤 嶋 寛 静 TEL 0185-83-2237
藤 田 牧 子 TEL 0185-83-4360

禁煙にチャレンジのお誘い

「たばこをやめたい」と思っているみなさん。私たちと一緒に禁煙にチャレンジしてみませんか？

日時・定員 12月8日(金)

- ・ 午前の部 9:30～11:30 4人
- ・ 午後の部 13:30～15:30 4人

会 場 八竜農村環境改善センター

参加費 無料

申し込み締切 12月4日(月)

◆申し込み・問い合わせ先 八竜総合支所
地域生活課福祉保健係 TEL 0185-85-4824

女性相談・法律相談会のお知らせ

女性の抱える様々な問題に弁護士や心理担当職員、女性相談員がお答えします。

日 時 12月13日(水)・心理相談 10:00～15:00
・法律相談 13:30～15:30

会 場 山本地域振興局福祉環境部

※相談は無料です。相談は全て予約が必要です。

◆申し込み・問い合わせ先

秋田県女性相談所 TEL 018-835-9052

エイズ検査のお知らせ

日 時 12月17日(日) 13:30～16:00

場 所 能代保健所

内 容 エイズ及び性感染症等個別相談・指導
即日検査で、5mlの採血をします。

※匿名・無料で検査が受けられます。

◆問い合わせ先 能代保健所 TEL 0185-52-4331

年末年始の休館・休業のお知らせ

○役場・各総合支所

12月30日(土)～1月8日(月)

○八竜体育館・ゆめすた、琴丘総合体育館、山本体育館

12月31日(日)～1月5日(金)

○清華苑

12月31日(日)午後～1月1日(月)

※火葬の申出は休業期間中も電話でお受けします。

TEL 0185-85-2111

○ごみの収集

- ・ 八竜地区 12月31日(日)～1月3日(水)
- ・ 琴丘地区 1月1日(月)～1月3日(水)
- ・ 山本地区 12月31日(日)～1月3日(水)

○投棄場・ごみ処理場

- ・ 舞台沢投棄場 12月31日(日)～1月5日(金)
- ・ 大沢ごみ処理場 1月1日(月)～1月5日(金)
- ・ 清吉根小屋沢ごみ処理場
12月30日(土)～3月31日(土)
※積雪状況により早期休業の場合有り
- ・ 増沢ごみ処理場 12月30日(土)～1月6日(土)

運転免許の更新は最寄りの警察署等でもできる制度に変わりました

運転免許証の更新申請について、秋田県に住所地のある方は、秋田市以外の全警察署と一部の交番において、申請の受付ができる制度に変わりました。

なお、この制度は10月2日から実施しています。
※運転免許センターは従来どおりです。

更新手続き

【最寄りの警察署又は交番で申請を行った場合】

☆受付後、適性検査などを行います。

☆講習は、指定された日時に申請した警察署等で行います。

☆交付は、2週間以後に申請と同じ警察署等で行います。

受付日時 平日の8:30~12:00、13:00~16:50

能代山本管内で申請可能な場所

能代警察署、二ツ井交番

◆問い合わせ先 運転免許センター更新担当
TEL 018-824-3738

裁判員制度のお知らせ

国民のみなさんが、刑事裁判に参加した裁判官と一緒に有罪・無罪や刑の内容を決める裁判員制度が平成21年からスタートします。

裁判員は、選挙人名簿をもとに、くじで選ばれます。専門的な法律・裁判の知識は必要ありません。みなさんの「常識」や「ものの見方」で、参加してください。

◆問い合わせ先
秋田地方検察庁企画調査課 TEL 018-862-5584

町の工事契約状況 (工事名及び契約額、工期)

- ◎特環下水金光寺地区418GY12号単独工事
有限会社田中土木 3,192,000円
11/6~H19.3/20
- ◎特環下水金光寺地区418GY11号工事
丸神建設株式会社 11,340,000円
11/6~H19.3/20
- ◎特環下水大口地区418GH05号工事
工藤建設株式会社 46,725,000円
10/26~H19.3/20
- ◎特環下水大口地区418GH06号工事
成田建設株式会社 42,420,000円
10/26~H19.3/20
- ◎道路災害復旧工事18災145号
第一道路建設(株) 12,285,000円
11/7~12/29
- ◎八幡越住宅建築主体工事(1工区)
(株)丹波住建 22,732,500円
11/13~H19.3.17

- ◎八幡越住宅建築主体工事(2工区)
工藤建設(株) 22,680,000円
11/13~H19.3.17
- ◎八幡越住宅建築主体工事(3工区)
藤原工務店 22,785,000円
11/13~H19.3.17
- ◎八幡越住宅給排水衛生設備工事(1工区)
(有)ワタナベデンキ 5,208,000円
11/13~H19.3.17
- ◎八幡越住宅給排水衛生設備工事(2工区)
(株)鹿渡工業 5,247,900円
11/13~H19.3.17
- ◎八幡越住宅給排水衛生設備工事(3工区)
(株)鹿渡工業 4,903,500円
11/13~H19.3.17
- ◎八幡越住宅電気設備工事(1工区)
(有)三善電機商会 1,585,500円
11/13~H19.3.17
- ◎八幡越住宅電気設備工事(2工区)
豊田電気工事 1,585,080円
11/13~H19.3.17
- ◎八幡越住宅電気設備工事(3工区)
(有)三善電機商会 1,521,450円
11/13~H19.3.17

12月11日(月)~20日(水)

年末の交通安全運動期間

運動の重点

- ①飲酒運転の徹底追放
- ②子どもと高齢者の交通事故防止
- ③シートベルトとチャイルドシートの徹底

12月は飲酒運転追放強調月間

スローガン

「県民の力でなくそう 飲酒運転」

飲酒運転等の状況

	10月中	H18年計
酒酔い件数	0件	1件
酒気帯び件数	1件	7件
飲酒事故(負傷)件数	0件	2件
飲酒事故(死亡)件数	0件	2件
交通死亡事故件数	0件	1件

全県市町村順位(25市町村中) 23位(→0)

1月9日は、

町県民税4期

国民健康保険税4期の納期限です。

お忘れなく!

12月



主な行事

町の人口と世帯数

●人口 20,972人 (－25)
 【男】 9,854人 (－22)
 【女】 11,118人 (－3)
 ●世帯数 6,915戸 (－3)
 ※平成18年10月末現在 ()内は前月比

日	曜日	行 事 名
1	金	飲酒運転追放強調月間 (～31日)、浜口保育園開放日
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	2歳児歯科健診 (琴丘ひまわりセンター)
6	水	しらかみふれあいネット・自殺予防フォーラムinことおか (13:00～琴丘総合体育館) 2歳児歯科健診 (山本保健センター)
7	木	人権相談所 (10:00～八竜ふれあいセンター) 三地区なかよし交流会「プレゼント袋作り」(9:30～琴丘公民館)
8	金	人権相談所 (10:00～パレス琴丘、山本公民館) 鵜川保育園開放日
9	土	
10	日	
11	月	年末の交通安全運動期間 (～20日)
12	火	
13	水	メロンキッズひろば「クリスマス制作」(10:00～八竜改善センター)
14	木	乳児健診 (八竜改善センター)、琴丘保育園開放日 ドラえもん広場「クリスマスを作ってみよう」(9:30～金岡保育園)
15	金	愛育会保育園開放日
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	全血献血 (詳細は22P)、2歳児歯科健診 (八竜改善センター) メロンキッズひろば「クリスマスお楽しみ会」(10:00～八竜改善センター)
21	木	乳児健診 (山本保健センター) 八竜幼稚園開放日、わくわくひろば「クリスマス会」(9:30～パレス琴丘) ドラえもん広場「みんなでクリスマス会」(9:30～森岳保育園)
22	金	
23	土	天皇誕生日
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	役場仕事納め
30	土	
31	日	大晦日

1月9日(火)

町県民税4期・国保税4期納期限

編集後記



先日、地元紙で懐かしい名前を発見。高校の同級生が宇宙航空研究開発機構の研究者として宇宙開発の第一線で活躍しているとのことでした。大学進学後の進路を知らなかったため驚きもし、実際は厳しい世界なんだ

ろうなと想像しつつ、私も宇宙のロマンに夢馳せる方なのでうらやましくもありました。受験生のみなさん、そろそろ追い込みで大変かと思いますが、将来をしっかりと見すえて進路を選択してくださいね。(宇)